

展覧会名 Ukiyo-e 猫百科 ごろごろまるまるネコづくし
 The World of Ukiyo-e Cats: Purrfectly Curled up Neko
 会期 2026年7月11日(土)～8月30日(日)
 休館日 月曜日(7月20日は開館)、7月21日(火)
 開館時間 10時～17時 ※金曜日・土曜日は20時閉館(ギャラリーへの入場は閉館30分前まで)
 観覧料 一般1,000円(800円) 大高生700円(560円) 中学生以下無料
 ●()内は20名以上の団体料金 ●障害者手帳をお持ちの方および付添いの方1名は半額
 ●リピーター割引:観覧済の有料観覧券のご提示により、団体料金でご観覧いただけます(観覧日から1年、1名、1回限り有効)
 主催 うらわ美術館
 企画協力 株式会社アートワン

広報用画像

広報用画像として図版 A～Iをご用意しています。
 下記の留意事項をご確認の上、メールまたはFAXにてご連絡ください。

- 留意事項
- ① 作品図版は本展覧会紹介に限りご使用いただけます。使用後は、データの破棄をお願いします
 - ② 作品図版(B～I)を使用する際は、必ず送付データに記載のキャプション(作家名、作品名、所蔵先)を表記してください
 - ③ 取材や会場撮影の際は必ず事前にご連絡ください
 - ④ 確認のため校正原稿をお送りください
 - ⑤ 掲載日、放送日、掲出日が決まりましたら事前にお知らせください
 - ⑥ 掲載後には恐れ入りますが、掲載誌(紙)、データ等をご惠贈ください

希望画像 (丸をおつけください) A B C D E F G H I

媒体名 _____

媒体種別 (雑誌、web等) _____

貴社名 _____ ご担当者名 _____

Tel: _____ Fax: _____

E-mail: _____

掲載、放送、掲出日 _____

* 読者プレゼント用招待券が必要な方 必要枚数 枚

送付先ご住所 〒 _____

お問い合わせ 〒330-0062 さいたま市浦和区仲町 2-5-1 浦和センチュリーシティ 3F
 Tel: 048-827-3215 Fax: 048-834-4327
 e-mail: urawa-art-museum@city.saitama.lg.jp
 https://www.city.saitama.lg.jp/urawa-art-museum/
※状況により会期や内容が変更になる場合があります。最新の情報は、随時うらわ美術館公式ホームページでお知らせします。
 ※うらわ美術館公式ホームページにプレスリリースのデータやお問い合わせフォーム等を掲載しています。あわせてご活用ください。



ごろごろまるまる
 The World of Ukiyo-e Cats: Purrfectly Curled up Neko
 プレスリリース Press Release 2026年
 ネコ百科
 Ukiyo-e 猫百科
 [休館日] 月曜日(7月20日は開館)、7月21日(火) [開館時間] 10時～17時 ※金曜日・土曜日は20時閉館(ギャラリーへの入場は閉館30分前まで)
 [観覧料] 一般1,000円(800円)、大高生700円(560円)、中学生以下無料 ●()内は20名以上の団体料金 ●障害者手帳をお持ちの方および付添いの方1名は半額
 ●リピーター割引:観覧済の有料観覧券のご提示により、団体料金でご観覧いただけます(観覧日から1年、1名、1回限り有効) [主催] うらわ美術館 [企画協力] 株式会社アートワン
 中央上: 歌川芳藤<志ん板猫尽両めん合>(部分) 個人蔵 中央下: 歌川広重<名所江戸百景 浅草田圃西の町詣>(部分) 渡邊木版美術画舗蔵
 2026 7.11^土 → 8.30^日 うらわ美術館 URAWA ART MUSEUM

ごろごろまるまる ネコづくし Ukiyo-e 猫百科

The World of Ukiyo-e Cats:
Purrfectly Curled up Neko

ごろごろと喉を鳴らして甘え、まるくなって眠る猫。そうかと思えば次の瞬間にはネズミを狙うハンターへ。愛らしく体をすり寄せてきてもすぐにしらんぷり…。そんな気まぐれで神秘的な猫は、古今東西の人々を魅了し、近年ではブームと言われるほどに人気を集めています。その姿は美術の世界でも繰り返し描かれてきました。江戸の人たちもまた猫に特別な関心を寄せ、大の猫好きで知られる歌川国芳をはじめ、多くの絵師たちが盛んに猫の姿を描いています。

本展では歌川国芳のほか、鈴木春信、溪斎英泉、歌川広重、歌川芳藤、河鍋晩斎、月岡芳年、小林清親、木村荘八など、30人を超える絵師や画家による猫を描いた浮世絵版画の数々を紹介し、猫のしぐさや人々との関わり、役者絵や化け猫など様々に変化する猫の姿から、子どもたちが遊んだおもちゃ絵まで、多彩に表現された猫たちを、子どもから大人までお楽しみいただけます。あわせて当館収蔵品より、猫が登場する挿絵も一部紹介します。

展覧会構成

- 第1章 猫の姿
- 第2章 猫と暮らせば
- 第3章 猫七変化
- 第4章 おもちゃ絵猫

みどころ

1 江戸の“猫愛”が大集合！

猫好きで知られる歌川国芳のユーモアあふれる作品をはじめ、鈴木春信、歌川広重、河鍋晩斎、月岡芳年ら、30人以上の絵師・画家による猫を描いた浮世絵等約150点を紹介。愛らしく、時に不思議で妖しい猫たちの姿を通して、多彩な表現の魅力を楽しめます。

2 かわいいだけじゃない!! 猫が映す、粋で愉快的江戸文化

「猫の姿」「猫と暮らせば」「猫七変化」「おもちゃ絵猫」の4章構成で、猫を通して江戸文化を多角的に紹介します。人々に愛された愛玩動物としての姿をはじめ、役者絵や化け猫、おもちゃ絵に描かれたユーモラスな世界まで、猫と人々との関わりから、江戸の暮らしや美意識、遊び心を探る“猫尽くし”の展覧会です。タイトルの「猫百科」にちなみ、いろはカルタ風に猫の魅力を紹介します。

3 見て、作って、遊んで学べる! 親子で楽しめるイベント満載

展覧会にあわせて、講演会やギャラリー・トーク、創作コーナー、絵本の読み聞かせ会など、多彩な関連イベントを開催します。また、「Myネコ自慢!」では来館者から猫の写真を募集するなど、子どもから大人まで参加しながら楽しめる内容です。



- A 本展チラシ
- B 歌川広重《名所江戸百景 浅草田圃西の町詣》渡邊木版美術画舗蔵
- C 鈴木春信《水仙花》個人蔵
- D 無款（小林清親）《[猫と提灯]》渡邊木版美術画舗蔵
- E 歌川芳藤《五拾三次之内 猫之怪》個人蔵
- F 歌川国芳《猫の当字 かつを》個人蔵
- G 望月玉泉《玉泉習画帖 [後ろ向きの猫]》個人蔵
- H 木村荘八《猫の銭湯》個人蔵
- I 歌川芳藤《志ん板猫尽両めん合》個人蔵



関連イベント イベント詳細・申込はうらわ美術館公式ホームページをご覧ください。



① 特別講演会「ごろごろまるまる猫絵の不思議」

日時 7月11日(土) 14時～15時30分
講師 月本寿彦氏(本展監修者・福島県立美術館学芸員)
場所 さいたま市立中央図書館イベントルーム
※事前申込制(6月28日締切)・参加無料

② ギャラリー・トーク

展示室内をめぐりながら、担当学芸員が展覧会の見どころや作品について解説します。
日時 7月25日(土)、8月9日(日) 各14時～18時
*8月9日(日)は手話通訳付き、8月21日(金)は「字幕付き透明表示機器」を用いた文字情報保障付き(協力・Magnolia Unitas)。
※申込不要・当日の観覧券要

③ 創作コーナー

展覧会鑑賞後に工作したり、絵を描いたりできます。
期間 7月18日(土)～8月30日(日)の閉館時間中(休館日を除く)
場所 当館視聴覚室
※申込不要(自由参加)・参加無料

④ 図書館員とボランティアによる絵本の読み聞かせ会

期間 7月24日(金)～8月25日(火)の期間中、毎週火・金曜日
時間 10時30分～11時
場所 当館情報コーナー
※10時20分より先着順・参加無料

⑤ 子どもとゆったり鑑賞デー

小さなお子さま連れやベビーカーをご利用の方が気兼ねなくご覧いただける日です。
開催日 7月24日(金)、8月14日(金)
※申込不要・当日の観覧券要

⑥ Myネコ自慢!

おうちで飼っている猫の写真を募集します。
愛らしい表情、面白いポーズなどを美術館で紹介しませんか。
(応募:7月3日まで)

次回予告

「エコーズ・ビトゥイーン:日本・ドイツ・スイスのアーティストによるブック・アートという実践」
2026年11月14日(土)～2027年1月17日(日)